

2017年度
沖縄キリスト教学院大学
一般入学試験問題（前期日程）

国語総合 [選択・記述]

受験上の注意事項

- 1 監督者から試験開始の合図があるまでは、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 試験時間は、9時50分から10時50分までの60分間です。
- 3 この問題は、11ページあります。解答用紙は2種類です。
選択テスト（1～7ページ） …… 解答用紙（マークシート）
記述テスト（8～11ページ） …… 解答用紙（最後のページ）
※ 監督者の指示によりページを確かめて、もし間違いがあるときは交換を申し出てください。
※ 記述テストは、最後のページの解答用紙を切り離して解答してください。
- 4 解答用紙（マークシートとA4サイズの2種類）に、受験番号・氏名を記入してください。
- 5 マークシートの記入方法と取り扱いについて
 - 1) 鉛筆（必ずHBまたはB）を使用する。 ※ シャープペンシルは使用しないこと。
 - 2) 解答カード番号は、4 をぬりつぶす。 受験番号は4桁ぬりつぶす。
 - 3) マークシートは、機械処理します。もし解答記入後、訂正するときは、二重解答と読み取られることのないように、消しゴムで完全に消すこと。 また汚損しないこと。
- 6 問題用紙は持ち帰ってください。

国語総合 「選択テスト」

次の文章を読み、後の問い（問1～問15）に答えなさい。解答はマークシートにマークしなさい。

男女平等が叫ばれて久しいが、実際には必ずしもそうっていないと感じることが少なくない。たとえば、タレントさん同士の夫婦の場合、妻のほう売れていて、夫のほうはそれほどでもない、「a」などと揶揄やゆされる^①。妻が出産後間もなく仕事に復帰して、夫が育児に専念する意向を示すと、「ヒモ夫」呼ばわりされることさえある。

男女逆だったら、こうはならない。妻がいくら売れっ子だったとしても、家事や育児に専念して夫を陰で支えるのはむしろアとされる。結婚を機に引退してから、一切表舞台に出なかった山口百恵さんがいまだに理想とされているのも、その表れのように見受けられる。

もちろん、出産も授乳も原則として女にしかできないので、出産をはさんで一定期間妻のほう産休や育児休暇をとることは必要だろう。ただ、その後は夫が育児に専念して、妻が稼ぐという選択肢があってもよさそうなものだが、わが国ではまだ少数派で、そういう選択をした夫婦は「変わり者」と見なされることが多い。^③

共働き夫婦が増え続けており、今や1000万世帯の**大台**を突破しているが、それでも「夫が外で働き、妻は家庭を守る」スタイルへの支持がいまだに根強いことも最近の調査であきらかになっている。

2015年3月に実施された調査で、「パートナー（結婚相手）に求めるものは主に家事力と稼働力のどちらかですか」という質問に対して、女性の87%が「稼働力」と回答している。一方、男性の68%が「家事力」と答えているので、大多数の男女が「夫が外で働き、妻は家庭を守る」ことを理想にしている実態があきらかになったのである（フリーキャリア総研調べ）。

特に若い世代では、共働きでなければ家計が成り立たないこともあって、「サラリーマンの夫と専業主婦の妻」という**高度経済成長期**の家族モデルは大きく**変貌**しつつある。^⑦また、「家事メン」

や「イ」もマスコミでもはやされている。それでも、女性の側からは、「家

族を支える大黒柱はやはり夫であってほしい」という声が、男性の側からは、「妻に家庭を守ってもらうことで、安心して仕事ができる」という声が寄せられているところを見ると、昔ながらの家族のあり方はなかなか変わらないのかなと思う。

おそらく、その背景には、希望の職種に就けないとか、職場でいつでも取り替え可能な「部品」としか見なされないとか、昇進に「ガラスの天井」があるといった女性の不満が潜んでいるのだろう。こうした不満を抱えながらクタクタになって働き続けるよりも、家庭に入ったほうが幸せになれると感じているのか、若い女性の専業主婦願望が最近高まっているという。

このような生き方を非難するつもりは毛頭ない。ただ、夫に経済的に依存せざるをえない状況は、様々なリスクをはらんでいることを忘れてはならない。夫がリストラされるかもしれないし、夫が浮気して他の女のもとに走るかもしれない。あるいは、経済力のない妻だったら逃げられないだろうとたかをくくった夫からモラハラやDV攻撃を受けるかもしれない。

ウ、経済力だけが男女平等の指標ではない。だが、ひと昔前に「戦後、強くなったのは女性と靴下」というフレーズが流行したが、女性が強くなった最大の要因は、経済力をつけて自立できるようになったことである。

そういう視点から日本をながめると、男女の賃金格差がなかなか縮まらない現状が浮かび上がってくる。男性と比べた女性の給与は、いまだに7割のエにとどまっております（厚生労働省「賃金構造基本統計調査」）、欧米諸国の8〜9割と比較すると、賃金格差がより大きいことがわかる。だからこそ、シングルマザーの貧困が社会問題になるのだろう。

まあ、男女平等に関しては世界で一番進んでいるように見えるアメリカでも、男女の賃金格差はあるので、完全なる男女平等への道はかなり険しいのかもしれない。

そのためだろうか、最近、アカデミー賞女優のメリル・ストリープが男女平等憲法修正条項のサポートを促すべく、アメリカの国会議員全員に手紙を送ったという。またミシェル・オバマ大統領夫人と対談した際に、「私たちは平等なように見えているわ。でも実際はまだそこにはたどり着けていないのよ」と語っている。

（著者 片田珠美『男尊女卑という病』 幻冬舎 二〇一五年）

問1 空欄 に入れる語彙として、最も適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は1)

- A 賃金格差
- B 大黒柱
- C シングルマザー
- D 差別社会
- E 格差婚

問2 傍線①「**揶揄**」の意味と同義語ではない表現はどれか。A～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は2)

- A ちやかす
- B 冷やかす
- C 優しくする
- D からかう
- E まじめに対応しない

問3 文中の空欄 に入れる言葉として、最も適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は3)

- A 美德
- B 才色兼備
- C 怠惰
- D 多種多様
- E 基本的人権

問 4 傍線②「山口百恵さんがいまだに理想とされている」と著者は述べているが、理想の姿を簡潔に表していないものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は 4)

- A どんなに売れた歌手であっても、女性であるならば結婚後は夫を支えるために引退はやむを得ない。
- B 家事育児と歌手業の両立は困難であり、どちらかの選択をするなら、女性なら家事育児を選択するのが好ましい。
- C 結婚後は、女性よりも男性が外で稼ぎ女性は家事育児に専念する方がよい。
- D アイドル時代は頑張ったので、その収入で結婚後はゆつくり暮らす。
- E 家事育児をこなすのは男性よりも女性が向いている。

問 5 傍線③日本における「変わり者」の暮らし方について、最も適切に説明しているものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は 5)

- A 男女共に性格が変わった者同志のライフスタイル。
- B 男性が稼ぎ、女性は家事育児を担うこと。
- C 女性が稼ぎ、男性は家事育児を担うこと。
- D 男女の区別なく、共に稼ぎ、家事育児を担うこと。
- E 男女の区別なく、働き方を臨機応変に変えるライフスタイル。

問 6 傍線④「大台」の読みとして正しいものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は 6)

- A だいたい
- B おおだい
- C おだい
- D だいたい
- E おうたい

問 7 傍線⑤「家事力」について、調査で回答した男性が女性に求める力について、意味が正しくないものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は 7)

- A 家事育児は大まかにこなし、稼ぐ力を十分に備えているという力。
- B 家事や育児の工夫を生活の中で重視する考え方や姿勢力。
- C 家を守り、外で働く男性との役割を認識している力。
- D 家事や、育児をこなし、男性を支える力。
- E 女性は家事育児を懸命に励むため、稼ぐことを重視されない力。

問 8 傍線⑥「高度経済成長」の意味について、最も適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は 8)

- A 65才以上の老年人口が増大すること。
- B 地球規模で情報のやり取りが行われること。
- C 異なる文化をもつ集団が一つの社会に共生すること。
- D 飛躍的に経済規模が継続して拡大すること。
- E IT技術が急速に発達して広まること。

問 9 傍線⑦「変貌」の読みについて、最も適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は 9)

- A ひようへん
- B へんほう
- C へんぼう
- D へんひよう
- E へんげい

問 10 文中の空欄 イ に当てはまる語句として、最も適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は 10)

- A メンタリスト
- B イクメン
- C イケメン
- D メンズファッション
- E シングルファザー

問 11 傍線⑧「昔ながらの家族のあり方」の意味について、最も適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は 11)

- A 夫は外で働き、妻は家庭を守る。
- B 妻は外で働き、夫は家庭を守る。
- C 夫も妻も外で働き、家政婦を雇う。
- D 夫も妻も家事育児を分担し、産休や育児休暇を取らずに働き続ける。
- E 夫は外で働き、妻は産休や育児休暇をとった後に、子育てが落ち着いてから再び働く。

問 12 傍線⑨「ガラスの天井」の意味について、最も適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は 12)

- A 女性の社会進出や昇進は、女性の気持ち次第ということ。
- B ガラスのように透明で見えない繊細な気持ち女性が女性には備わっていること。
- C 女性は身体能力が男性より劣り、どうしても体力面で勝てないということ。
- D 女性の、組織内での昇進を妨げる、見えないが打ち破れない障壁があること。
- E 男性によって支援を受けて女性ほとんど社会進出できるということ。

問 13 傍線⑩「若い女性の専業主婦願望が最近高まっている」ことの原因について、著者はどのように述べているか、当てはまらないものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は 13)

- A 女性が希望の職種に就けない。
- B 女性は職場でいつでも取り換え可能な「部品」としか見なされない。
- C 女性の昇進に「ガラスの天井」がある。
- D 育児や家事の仕事は、女性にしかできない「天職」である。
- E 女性はクタクタになって働き続けるよりも、家庭に入った方が幸せになれると感じる。

問 14 文中の空欄 に当てはまる語句として、最も適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は 14)

- A そして
- B または
- C しかし
- D たまたま
- E もちろん

問 15 文中の空欄 に当てはまる語句として、最も適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は 15)

- A 水準
- B 想定
- C 比較
- D 限界
- E 格差

国語総合 「記述テスト」

次の文章を読んで、後の問い（問1～問7）に答えなさい。解答は解答用紙に記入しなさい。

この地に災害は多かった。

我らの祖先は何度となく噴火と地震と津波によって殺され、生活の場を壊され、長い歳月をかけて築いた資産を奪われた。いきなり、何の前触れもなく来てしまうのだからしかたがない。^a 理不尽^aとか不条理とか言葉を貼り付けてみたところで何が納得されるわけでもない。

そのたびに人々は呆然として、泣けるかぎり泣いて、残った瓦礫を片づけ、悲しみをこらえ、時間と共に悲しみが少しずつ薄れるのを待って、また立ち上がった。宮々と努力を重ねて奪われた家や田や畑を作り直した。忘れることが救いにつながった。

災害とフツコウ^bがこの国の歴史の主軸ではなかったか。

正史の中で災害は政変ほど大きくは扱われなかった。かつては地方の事件はなかなか中央に届かなかった。貞観^{じょうがん}の大津波のことだって、ひよつとしたら今の我々の方が当時の都の官僚より詳しく知っているかもしれない。

江戸時代ならば、雲仙普賢岳^{うんぜんふげん}の噴火は「島原大変肥後迷惑」という言葉となって中央まで届いたのだろうか。災害を書いた瓦版や錦絵はあっただろうか。天明の浅間山の噴火については絵を見た覚えがある。

災害が我々の国民性を作ったと思う。

この国土にあって自然の力はあまりに強いから、我々はそれと対決するのではなく、受け流して再び築くという姿勢を身に着けた。そうでなくてはやっていけなかった。敵襲ならば次は軍備を整えて迎え撃つということもできる。あるいはこちらから攻撃に出るということもあって、それが結局は戦争の途切れない歴史を作る。しかし災害は、とりわけ昔ならば、来ないことを祈りつつ来る時を待つしかない。

だから、仏教が教える無常という原理はインドや中国ではなくこの国においてこそ理解しやすかった、とぼくは考える。大地さえ揺れ海さえ陸地に襲いかかる地では常なるものは何も無い、

我々は諦めるといふ言葉をよく使う。語源に戻って考えれば、「諦める」は「明らめる」、「明

らかにする」である。事態が自分の力の範囲を超えることを明白なこととして認知し、受け入れ、その先の努力を放棄して運命に身を任せる。

我々は諦めることの達人になった。

だからこそ桜があれほど愛されるのだ。咲いた以上は散るしかないとわかっているとしても、それでもなお精一杯に咲く。ぼくはそれを称揚する日本精神の類が好きではないけれど、しかしそういう思いに力^cられる道筋はわかる。

モンスーンの移ろいやすい気象と多くの天災が、一つのステージに留まらず速やかに次に移ることを我々に教えた。加藤周一は『日本文学史序説』において、日本人はデカルトやヘーゲルのように精緻な論文による哲学は書かなかったがその代わりに文学の中で充分に思想を表現した、と書いた。不変の真実をではなく移ろうものを扱うのなら文学の方が、なかんずく和歌や俳句などの短い詩が、ずっとふさわしい形式だろう。

我々は社会というものもどこか自然発生的なものだと思っ**て**いる**節**^dがある。社会ではなく世間であり、論理ではなく空気ないしフンイキ^eがことを決める。

こういう社会では論理に沿った責任の追及などはやりにくい。その時の空気はそうだったのだ、で議論は終わってしまう。後世が「なぜあんなことになったのか」と問うても、先代は「おまえはあの頃の空気を知らない」と言って済ませてしまう。

第二次世界大戦の後、ドイツは戦争の責任をしつこく問い、戦争犯罪人を徹底して追訴した。同盟国であって同じくらい惨めな敗北を喫して資産の喪失と社会の崩壊を経ても、日本では戦争責任の追及はおよそいい加減なものだった。「一億総懺悔^{さんげ}」などというトンでもないスローガンでことは収束してしまった。あの時、日本人は戦争の災禍を一種の天災と受け止めたのではない^③。愚かな指導者の責任を追及して次の世代が同じような不幸に陥ることがないようにきちんと後始末をすることを避け、速やかに忘れて前に出る道を選んだのではなかったか。他の地域の歴史を見れば、万事に対して人間は我々ほど淡泊ではないことがわかる。パレスティナ^{イナ}イスラエルのあたりの人々は三千年前の事件も忘れていないように思われる。

彼らにとって世界の原理は、無常ではなく **A** ^④ ということなのだ。エホバもアツラーも決して揺るがない。

先ほど桜について書いたとおり、ぼくは日本人のこの諦めのよき、無常観、社会を人間の思想の産物と見なさない姿勢、をあまり好きでないと思ってきた。議論を経て意図的に社会を構築す

る西欧の姿勢に少しは学んだ方がいいと考えてきた。

B

、今回の震災を前にして、忘れる能力もまた大事だと思うようになった。
なぜならば、地震と津波には責任の問いやうがないから。

池澤夏樹『春を恨んだりはしない―震災をめぐって考えたこと』

中央公論新社、二〇一六年

問1 文中の傍線 a s e の、漢字には読み方をひらがなで記し、カタカナには漢字を記しなさい。

問2 文中の傍線①「ひよっとしたら今の我々の方が当時の都の官僚より詳しく知っているのかもしれない」とはどういうことか、簡潔に説明しなさい。

問3 文中の傍線②「それと対決するのではなく、受け流して再び築くという姿勢を身に着けた」と同じ内容の表現を、本文中から五五字以内（句読点含む）で抜き出しなさい。

問4 筆者は戦後の日本人の態度について、傍線③で、「戦争の災禍を一種の天災と受け止めたのではない」と述べている。どうしてそう推論できるのか。本文中の言葉を用いて筆者の考えの根拠を説明しなさい。

問5 文中の に、「無常」の対義語を、本文中の言葉を用いて記しなさい。

問6 筆者は、文中の傍線④「諦めのよさ、無常観、社会を人間の思想の産物と見なさない姿勢」は、何によって形成されたと考えているか。

問7 文中の に、適切な接続詞を記し、論理的整合性を整えなさい。